

10月6日(土)、第6回とうがらしフェスタin大田原(道の駅那須与一の郷)



★ 高齢者の交通事故防止

- ・夕方からは明るい服装と反射材を着けましょう
- ・道路を横断する際は必ず止まって左右を確認しましょう
- ・道路の斜め横断は絶対しない
- ・高齢者の夜間外出は控えましょう
- ・高齢者に優しい3S(スリーエス)運動を心がけましょう
- ・全席シートベルトを着用しましょう

生活環境課交通対策係 TEL (23) 8832

● 主な内容 ●

総合	2 ~ 9
事業仕分けの結果、学校給食費無料化、 県知事選挙投票日、若杉山荘の指定管理者 募集、川西小・黒羽小の校章決定 ほか	
イベント特集	9 ~ 11
お知らせ	11 ~ 23
図書館・統計	24
天文館・自然観察館	25
芭蕉の館・彫刻周遊	26
ハーモニーホール	27
フォトスケッチ	28

通常業務(平日:月~金曜日) 午前8時30分~午後5時15分

市民憲章 わたしたちは 若い力をそだて としよりをうやまい 大田原を明るいまちにしましょう

市役所総合案内(代表) TEL (23) 1111 大田原市ホームページ <http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>



事業仕分けの結果をお知らせします

市では、行財政改革を推進するため、平成24年度事業仕分けを9月29日(土)、30日(日)に実施しました。

当日は、事業仕分け実施委員5人(有識者3人、公募市民2人)が、コーディネーターの進行で、20事業の仕分けを行いました。

また、今年度はコーディネーター1名と有識者2名を構想日本に委託し、外部からの視点を重視した仕分け内容となつていきます。

その結果、10事業が「市が改善して実施すべき」、3事業が「市が現行どおり事業を行うべき」、7事業が「不要・凍結(ゼロベースでの事業見直しを含む)」と評価されました。

なお、今回の事業仕分けの結果は、市の最終判断ではありませんが、結果を尊重して検討を行い、来年度の予算編成に反映するように取り組んでまいります。

検討後の市の方針については、今後、市広報およびホームページで市民の皆さまにお知らせいたします。

※下表の仕分け結果の数字は、実施委員5名の評価内訳です。
また、各事業の○で囲んだ数字が、実施委員が評価した最多の数で、その事業の仕分け結果となります。

問い合わせ A2階
総務課行政改革係
TEL (23) 11111

事業番号	事業名	担当課	仕分け結果			
			不要・凍結(ゼロベース見直し含む)	国・県・広域	市(要改善)	市(現行どおり)
1	広報おおたわら発行事業	情報政策課			⑤	
2	防犯灯維持管理事業	危機管理課	1		④	
3	市有バス運行事業	財政課	③		2	
4	健康長寿都市推進事業	健康政策課	1		④	
5	社会福祉協議会補助金	福祉課	1		④	
6	子宝祝金支給事業	子ども幸福課	④			1
7	元気老人対策事業	高齢者幸福課			④	1
8	資源ごみ回収事業	生活環境課			1	④
9	塵芥収集事業	生活環境課			⑤	
10	上水道会計営業補助金	水道課			2	③
11	特産地育成事業	農政課	④		1	
12	森林病虫害防除事業	農林整備課	1		④	
13	勤労者総合福祉センター運営事業	商工観光課	⑤			
14	文化振興事業	文化振興課	④		1	
15	公園管理事業	都市計画課	③		2	
16	市営住宅管理事業	建築住宅課			2	③
17	小・中学校スクールバス運行事業	教育総務課			④	1
18	小・中学生用トイレの整備事業	学校教育課			⑤	
19	体育奨励事業	スポーツ振興課	1		④	
20	屋内温水プール管理事業	スポーツ振興課	④		1	
計			7事業	0事業	10事業	3事業

学校給食無料化の実施

本市の学校給食は、給食費を小学生は月額4100円、中学生は月額4800円と定めて安全で安心な食料を調理して提供しています。昨年の4月からは、保護者の負担のない無料化を予定していましたが、3月11日に発生した東日本大震災の復興を優先するために完全無料化を一時延期し、児童生徒1人当たり月額2000円を補助することによって、小学生は2100円、中学生は2800円の負担をお願いしてきました。

今年度に入り、一部に工事中の校舎・体育館がありますが、復興の見込みが立ったため、10月分から給食費が無料となりました。

大田原市立学校に通学する児童生徒の保護者の方々は、給食費の無料化に伴う手続きは学校長が行うため、申請などは必要ありません。

また、市内に住所を有し、市外の学校に通学している児童生徒の保護者の方々は、11月末までに通知しますので、期日までに教育総務課まで申請してください。

ご不明な点は左記までお問い合わせください。
問い合わせ
教育総務課総務係
TEL (98) 71111



11月18日(日)は
栃木県知事選挙投票日です
 投票時間は午前7時～午後8時

栃木県知事選挙は、11月18日(日)に市内40の投票所で午前7時から午後8時まで投票が行われます。

● **告示日** 11月1日(木)

● **投票日時** 11月18日(日)
 午前7時～午後8時

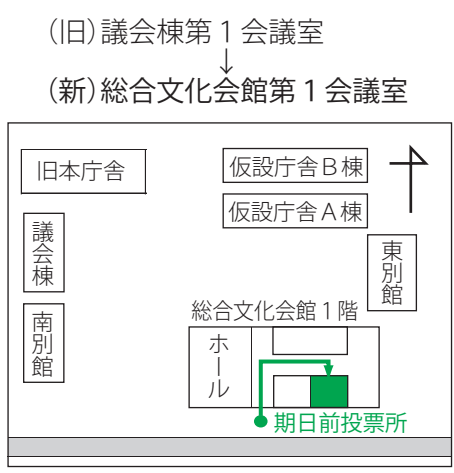
● **開票日時・場所** 11月18日(日)
 午後9時20分～
 湯津上農村環境改善センター

● **期日前投票期間・場所**
 11月2日(金)～17日(土)

- ・ 総合文化会館第1会議室
- ・ 湯津上庁舎102会議室
- ・ 社会福祉協議会黒羽支所会議室

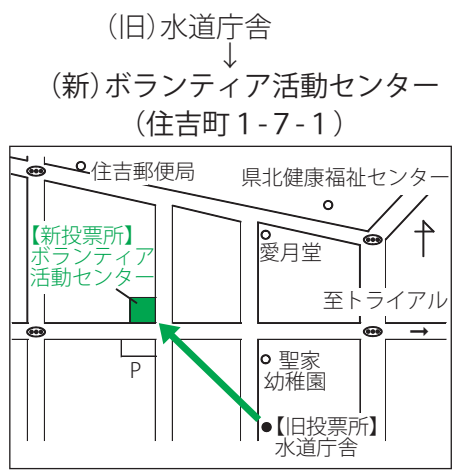
● **投票所変更**
 大田原地区の期日前投票所および第4投票区の投票所の場所が変更になります。

① **大田原地区期日前投票所**

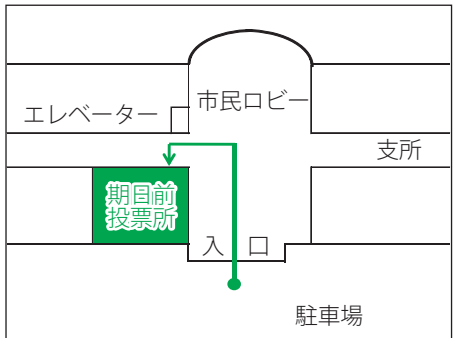


むだにしないで!
あなたの大切な一票

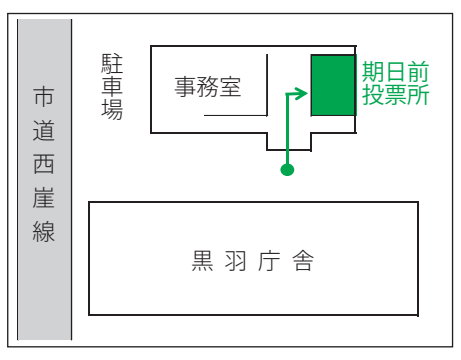
② **第4投票所**
 【中央1丁目、中央2丁目、住吉町1丁目、住吉町2丁目にお住まいの方】



● **期日前投票所案内**
 ① 総合文化会館第1会議室
 上記参照
 ② 湯津上庁舎102会議室



③ 社会福祉協議会黒羽支所会議室



※ 期日前投票は、市内のどこにお住まいでも3カ所、いずれの場所でも投票ができます。

※ 投票所入場券の裏面が期日前投票宣誓書(兼請求書)になっていますので、必要事項をご記入のうえ、ご持参ください。

※ 入場券がお手元に届く前でも、期日前投票所に備えてある宣誓書を利用して投票ができます。

● **投票所入場券は11月1日(木)に郵送**
 皆さんが投票できる投票所は、投票所入場券に記載してあります。入場券をご確認のうえお出かけください。なお、入場券が届かない場合や紛失した場合でも、本人と確認できればその場で入場券を再発行し投票ができます。投票所の係員にお申し出ください。

■ **問い合わせ**
 選挙管理委員会事務局
 TEL (98) 3767



火災早期発見消火協力者・消火協力者表彰

大田原地区広域消防組合では、火災早期発見消火協力者2名および消火協力2団体を、10月2日付で表彰いたしました。

● **表彰された方**

- 火災早期発見消火協力者
 浅倉 弘子 様(黒羽田町)
 菊池 文子 様(前田)
- 火災消火協力者

社会福祉法人同愛会特別養護老人ホーム かねだの里 様(市野沢)
 株式会社 田中精螺 様(市野沢)



● **表彰の内容**

次の功績に対し、感謝状と記念品を贈呈

・ 8月22日に市野沢地内で発生した住宅火災に際し、早期発見と消火協力を行った功績。

■ **問い合わせ**
 大田原地区広域消防組合消防本部
 総務課庶務人事係
 TEL (22) 3004

平成23年度における 大田原市教育委員会の活動内容

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、教育委員会は、その権限に属する事務の管理および執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに公表することとされています。

そこで、市教育委員会においては、基本施策ごとに取り組んだ平成23年度の主な事務事業などについて点検・評価を実施し、報告書を作成しましたので、その概要についてお知らせします。

●目的

市教育委員会は、毎年、主要な施策や事務事業の取り組みについて点検および評価を行い、課題や取り組みの方向性を明らかにすることにより、効率的な教育行政の一層の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的とします。

●点検・評価の方法

新大田原レインボープランの基本政策に基づき実施されている主要施策を対象として、点検・評価を行いました。

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関して学識経験を有する方からご意見をいただく評価委員会を設置しています。

鈴木 巧氏(元市職員)
人見 英一氏(元小学校長)
吉川 恵造氏(市区長会長)

●点検・評価の構成

- ① 主な施策
新大田原レインボープランの基本政策や教育行政基本方針の重点施策、重点項目に即した施策・事業ごとに点検評価を行いました。
- ② 評価委員の意見
評価委員からいただいた主な意見を記載しています。
- ③ 今後の事業の方向性
点検・評価を踏まえ、今後の事業の方向性を示しています。

教育委員会の活動についての 点検および評価

教育委員会の活動状況

本市の教育委員会は、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を執行しています。

定例会の定めはありませんが、原則毎月開催しています。また、必要に応じて随時開催しています。

●平成23年度の活動状況

- 委員会開催 17回
- ・付議内容 議案42件、協議14件、報告1件、選挙1件
- 学校訪問
- ・訪問日数3日、訪問学校数13校
- その他の活動
- ・議案審議などに伴う現地調査
- ・関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会委員研修
- ・栃木県市町教育委員会連合会委員研修
- ・那須地区市町教育委員会連合会研修
- ・各種大会、行事への出席
- ・市民憲章推進大会、大田原マラソン大会、青少年健全育成事業、成人式、小中学校卒業式、小中学校将棋大会 など

●今後の方向

- ・教育委員会は毎月開催を原則としているので、今後も、毎月開催するとともに、必要に応じて随時委員会を開催します。
- ・地域と一体となり、大田原市教育行政基本方針の具現化に向け取り組んでいきます。
- ・学校訪問、学校施設等の視察など、教育現場の現状把握に努め、教育行政の改善、充実を図り、これまでに以上に地域の実情に合った独自の取り組みにより、より一層の教育の質の向上に取り組みていきます。



教育に関する事務の執行状況 の点検および評価

1 生涯学習の充実

●目標

市民がライフステージに応じた、必要なことから自らの意思で学び、自己実現できるよう、学習の場や交流の場を提供するとともに、生涯学習推進のコミュニケーション活動や住民主体の地域づくりを通して自治意識を高め、「ひとが輝き、まちが輝く、人間性豊かな」生涯学習のまちづくりを推進します。

●主な施策

- ・自修館管理運営事業
- ・市民憲章推進事業
- ・地区文化祭事業
- ・ふれあいの丘管理運営事業
- ・図書館管理運営

●評価委員の意見

- ・自修館管理運営事業は、中学生・高校生が集中して勉強できる最適な学習施設であるので、継続実施するとともに、特に高校生へのPRに努められたい。
- また、今後、図書館の移転に伴い、市街地再開発ビル内の大会議室や現在の図書館の施設を学習施設として活用できる場合は、席数の少ない自修館は、閉鎖も視野に入れ検討されたい。
- 市民憲章推進事業は、まちづくりの基盤となるものであり、市民憲



章の理解と啓発を図る上で大変意義のあるものと思われるので、事業内容を再度検討し、更なる充実を図りたい。

・地区文化祭事業は、市民の学習の発表の機会として、また、交流の場として、各地区公民館で実施されており、地域コミュニティや地域文化の創出に大きな役割を果たしていると思われるので評価できるとも、今後、より一層の充実を図るについても検討されたい。

・ふれあいの丘管理運営事業は、ふれあい学習振興財団の解散に伴い、新たに指定管理者を募集することとなるが、経費等について十分見直しを図り、適正に対応されたい。また、ふれあいの丘を利用している小中学生宿泊学習については、学校の意見等を聴取し、今後見直しを図りたい。

・図書館管理運営は、市街地再開発ビルへの移転に際し、市民のニーズや社会情勢の変化に対応した施設になるよう努めるとともに、移転後の旧図書館の活用を十分検討されたい。

●今後の事業の方向性

・自修館については、図書館の市街地再開発ビル内への移転に合わせ、現在の図書館の活用も含め、総合的に検討していくが、それまでの間は、高校生へのPRに努め、利用の拡充を図っていく。

・地区文化祭事業については、今後中央公民館を主体とした市全体での文化祭の実施についても検討するよう努める。

2 学校教育の充実

●目標

幼児教育は、人間形成の基礎を培う教育として重要であり、幼稚園保育園および小学校の連携を密にし、その充実を図ります。

学校教育は、豊かな心、創造力、心身ともに健康で自ら学ぶ意欲と社会変化に対応できるたくましい「生きる力」と国際的感覚を身に付けた児童生徒を育成するため、学校施設の整備充実を努めるとともに、少子化に対応した学校統合と創意工夫を凝らした特色ある教育を推進します。

●主な施策

- ・獣医師との連携を図った体験活動推進事業
 - ・特別非常勤講師配置事業
 - ・奨学金貸与事業
 - ・学校施設耐震化事業
 - ・学校給食調理業務民間委託
 - ・黒羽統合中学校建設事業
 - ・学校給食サービス等事業費補助金
- 評価委員の意見
- ・獣医師との連携を図った体験活動推進事業は、獣医師の指導・支援を通して、小動物を正しく飼育し、小動物と触れ合っており、児童の動物愛護の心や生命尊重の心を醸



成する上で大変意義のある事業なので、今後も継続実施されたい。

・特別非常勤講師配置事業は、外部人材を学校教育活動の中で活用し、開かれた学校づくりや学校教育の活性化につながるなど、児童生徒の学習活動や学校経営にとっても意義のある事業なので評価できる。今後も地域人材の積極的活用について努められたい。

・奨学金貸与事業は、本市独自の意義ある学資貸与事業であり、今後も継続実施されたい。

・学校施設耐震化事業は、児童生徒の安全確保のため計画的に実施されているので評価できる。

・学校給食調理業務民間委託は、給食調理員の定数管理の適正化および経費削減を図る上から、今後も計画的に進められたい。

・黒羽統合中学校建設事業は、建設された温水プールの効率的な活用のため、市民へのPRなど工夫されたい。

・学校給食サービス等事業費補助金は、保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒の教育費の充実を図るため、10月から給食費の無料化が検討されているが、適切に実施されたい。

●今後の事業の方向性

・特別非常勤講師配置事業については、事業の充実と地域人材の積極的活用を図っていく。

・奨学金貸与事業については、今後

も継続するとともに償還の履行を確保するよう努める。

・学校給食調理業務民間委託については、大田原市定員適正化計画に基づき、計画的に進めていく。

3 青少年の健全育成

●目標

心身ともに健康でたくましく、社会的に自立した青少年を育成するため、親子の絆づくりや青少年の社会参加を促すとともに、総合的な相談および指導体制の充実を図ります。

また、青少年の健全育成を地域全体で支えるため、家庭、学校、地域の連携を図ります。

●主な施策

・地域ぐるみによる青少年健全育成事業

・放課後子ども教室

●評価委員の意見

・地域ぐるみによる青少年育成事業は、次代を担う青少年にとって極めて重要な事業であるが、単なる講演会や研修会にとどまらず、地域ぐるみで取り組めるような実践的な事業の展開を図りたい。

・放課後子ども教室は、子どもの安心、安全を確保する場として、設置意義が大きいものと評価できる。また、その事業内容、諸条件から、子ども幸福課が所管する事業と考えられるので、早急に検討されたい。



● 今後の事業の方向性

地域ぐるみによる青少年健全育成事業については、その事業内容を見直し、選別して、各学校および各地区公民館などと、これまで以上に連携し、事業展開を図っていく。

放課後子ども教室については、子ども幸福課と協議し、その所管、あり方について早急に検討する。

4 文化・芸術の振興



● 目標

市民の自主的な文化芸術活動を支援し、芸術鑑賞の機会提供や本市を特色付ける文化芸術事業の充実を図るとともに、活動の拠点施設などの整備充実に努め、心の豊かさや生活の潤いが実感できるまちづくりを推進します。また、ふるさとを誇りに思う心を育むため、地域文化遺産を後世に遺し、伝統工芸技術などを継承します。

● 主な施策

- ・ 移動音楽鑑賞教室実施事業
- ・ 歴史民俗資料館運営

● 評価委員の意見

移動音楽鑑賞教室実施事業は、優れた芸術に触れることにより豊かな心が醸成されるので、今後も継続実施されたい。

併せて、芸術鑑賞助成事業の有効活用に努められたい。

歴史民俗資料館運営は、学芸員が配置されたことは評価できる。県から移譲されたなす風土記の丘

湯津上資料館との連携を一層図り、充実した運営に努められたい。

● 今後の事業の方向性

移動音楽鑑賞教室実施事業については、複数校での合同開催などを検討し、ひとりでも多くの児童生徒が体験できるように充実させていく。

歴史民俗資料館運営については、なす風土記の丘湯津上資料館との相乗効果を図り、学芸員の専門的知識を活用し、観光施設としても活用できるよう充実させていく。

5 スポーツレクリエーションの振興



● 目標

市民の生涯にわたる健康と体力向上を図るため、市民1人1人スポーツを目標に、スポーツレクリエーション活動の充実、スポーツ施設の整備拡充に努めるとともに、多様なニーズに対応できる指導体制の強化、総合型地域スポーツクラブの育成等を図るなどスポーツ環境の整備を推進します。

● 主な施策

- ・ 大田原マラソン大会
- ・ 美原公園管理事業
- ・ 学校開放施設整備事業
- ・ 屋内温水プール管理
- ・ 芭蕉の里くろろばねマラソン大会

● 評価委員の意見

大田原マラソン大会は、関心が高まり、年々参加者が増加していることは評価できるので、今後も継続実施されたい。

あわせて、仮設トイレの増設と1キロメートル毎の距離表示について前向きに検討されたい。

美原公園管理事業は、市民の生涯スポーツの普及・振興を図るために、今後もよりよいスポーツ環境の整備・管理に努められたい。

懸案事項であった本球場周辺の駐車場確保についても、新設・整備が進められており、利便性の向上が期待できる。

学校開放施設整備事業は、開かれた学校づくりを推進する上からも、今後も積極的に進められたい。

屋外トイレの水洗化については、計画的に進められており評価できる。

屋内温水プール管理は、温水プールの利用者が年々増加し、市民の健康保持、増進に大きな役割を果たしていると考えられるので、今後も計画的に修繕等を実施し、快適な施設環境の保全に努められたい。

● 今後の事業の方向性

大田原マラソン大会については、参加者から要望の多い仮設トイレ、距離表示に関して検討していく。

学校開放施設整備事業については、今後、屋外トイレの男女分離化について検討していく。

芭蕉の里くろろばねマラソン大会については、関係団体で組織する実行委員会が運営しており、クラス分けや地域の特色をPRするなど工夫されているが、更に市内外へのPRを進める。

6 国際交流・国内交流の推進



● 目標

国際化時代にふさわしい「ものの方・考え方」を培い、チャレンジ精神を養うため、国際姉妹都市などとの友好交流を推進します。

また、市民と在住外国人との相互理解を図り、共に安心して居住できる環境の構築に努めます。

国内の友好都市とは、教育・文化・産業等の交流事業や災害時の相互支援協定等を契機とした交流を通して友好を深めます。

● 主な施策

- ・ 青少年交流事業

● 評価委員の意見

青少年交流事業は、さまざまな体験活動を通して見聞を広げることにより、次代を担う青少年の育成に大変意義ある事業であるため、継続実施されたい。

高校生交流事業は、開始から20年以上が経過し、所期の目的を達成したと思われ、また、近年は、応募やホストファミリーの受入状況などの課題も多いので、今後は、相手国との連絡を密にしながら、廃止の方向で検討されたい。

● 今後の事業の方向性

青少年交流事業については、参加

【川西小学校】



応募者
大田原市黒羽向町
根橋 尚子 様

川西地区の応募作品数は28点、黒羽地区の応募作品数は37点ありました。ご応募いただいた作品の中から、川西地区小学校再編整備推進委員会および黒羽地区小学校再編整備推進委員会において検討した結果、それぞれの地区で次のとおり最優秀作品が選出されました。

川西小学校、黒羽小学校の校章が決まりました

平成25年4月に開校する川西地区、黒羽地区の統合小学校の校章の募集を8月31日に締め切り、集計の結果、川西地区の応募作品数は28点、黒羽地区の応募作品数は37点ありました。ご応募いただいた作品の中から、川西地区小学校再編整備推進委員会および黒羽地区小学校再編整備推進委員会において検討した結果、それぞれの地区で次のとおり最優秀作品が選出されました。

する児童生徒のコミュニケーション能力、リーダーシップの発揮など、行動力の育成に寄与しているので、引き続き推進していくが、所期の目的を達成したと考えられる高校生交流事業については見直しを検討する。

市教育委員会は、今回の点検および評価を基にして、本年度以降の事務事業執行の改善を図り、地域と教育委員会が一体となった望ましい教育環境づくりに努めてまいります。

■問い合わせ
教育総務課総務係
TEL(98)71111

【黒羽小学校】



応募者
大田原市黒羽向町
樋山 智大 様

○デザインの説明
3校の校章から各々の特長を取り入れ、子どもたちが一つの輪をつくる事ができるようにイメージして作成しました。
真中の三角が3校を表し、融合と成長を表現しています。

○デザインの説明
黒羽小の校章に片田小の亀甲を入れました。

これらの作品を基本として、一部手直しを加え正式な校章とします。応募いただきました皆さまには、厚くお礼申し上げます。

■問い合わせ
教育総務課学校再編整備担当
TEL(98)71111

外国語指導助手(ALT)募集

●募集人数 若干名
●任期 1年(平成25年4月1日〜平成26年3月31日)
●申込方法
書類の配布
学校教育課(湯津上庁舎)で配布
または市ホームページからをダウンロードしてください。

成人式のお知らせ



●該当者 平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方

●式典への参加
11月1日現在市内に住所のある方は、12月上旬に案内状を郵送します。市内に住所のない方で、参加を希望される場合には、12月7日(金)までに該当する地区の申し込み先に電話でお申し込みください。

●参加する場合の開催地区は、下記の出身中学校ごとにあります。変更希望のある方は、それぞれの担当地区公民館などに電話でご連絡ください。

●選考方法
書類選考し、面接により採用します。※応募資格や勤務内容については市のホームページをご覧ください。

●申し込み・問い合わせ
学校教育課学校教育係
〒324-0492
大田原市湯津上5-1081
TEL(98)71113

【平成24年度大田原市成人式典】

開催地区	対象者 (出身中学校)	日 時	受付時間	会 場
大田原地区	大田原中・若草中 親園中・金田北中 金田南中・野崎中 佐久山中	平成25年1月13日(日) 午前10時40分開式	午前9時30分 ～10時	那須野が原 ハーモニーホール
湯津上地区	湯津上中	平成25年1月3日(木) 午前9時開式	午前8時30分 ～8時50分	湯津上庁舎 103・104会議室
黒羽地区	川西中・黒羽中 須賀川中・両郷中	平成25年1月13日(日) 午前9時20分開式	午前8時30分 ～9時10分	大田原市 ピアートホール

申し込み・問い合わせ

〈大田原地区〉中央公民館公民館係
TEL(98)7080
〈湯津上地区〉湯津上地区公民館
TEL(98)3425
〈黒羽地区〉黒羽・川西地区公民館
TEL(54)0184

**第11回
イルミネーションコンテスト
実施および参加者募集**

透き通った冬空の下に輝く美しいイルミネーションは、私たちの目を楽しませ、心を和ませてくれます。

大田原市の冬の名物として皆さまにお楽しみいただいているイルミネーションコンテストを、今年も開催します。

コンテストでは、イルミネーションの規模ではなく、テーマ・コンセプト・節電のための工夫など、表現を重視した審査を行いますので、飾り付けが初めての皆さまも奮ってご参加ください。



昨年度金賞のイルミネーション

- **開催期間**
- ・受付期間
11月5日(月)～19日(月)
- ・点灯期間
12月1日(土)～31日(月)

● **賞**

- ・金賞 1本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット5万円分)
- ・銀賞 2本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット3万円分)
- ・銅賞 5本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット1万円分)
- ・佳作 10本 賞状、副賞(大田原市子育てチケット5千円分)
- ・その他、特別賞・参加賞あり。

● **参加資格**

市内に在住する団体、法人、個人

● **申込方法**

- ・指定申込書にイルミネーションを撮影した写真(デジタルカメラで撮影し、プリンターで印刷したもので可)を添えて市商工観光課、観光交流センター(黒羽庁舎内)、湯津上支所総合窓口課のいずれかにお申し込みください。
- ・写真撮影が困難な場合は事務局が写真撮影をします。
- ・市ホームページからメールでの申し込みもできます。

● **審査方法**

- ・第1次審査 写真審査
- ・第2次審査 市が委嘱する審査員が現地を回り、各賞を決定

● **審査日**

11月21日(水)

● **結果発表**

- ・各賞受賞者に個別に通知します。
- ・上位入賞者の作品は広報おたわら1月1日号に写真を掲載します。
- ・申込者の氏名と設置場所を案内す

るマップを広報おたわら12月15日号に掲載する予定です。

● **注意事項**

屋内の飾り付けは審査対象になりません。

■ **申し込み・問い合わせ** 文 2階

商工観光課商業振興係

TEL (23) 87009

syoukou@city.ohawara.

tochigi.jp

復興支援・住宅エコポイントの交換は『子育てチケット』へ

「復興支援・住宅エコポイント」の被災地の予約申し込みは引き続き受付中



復興支援・住宅エコポイントは、エコ住宅の新築、エコリフォームをした場合にポイントが発行され、被災地の産品、製品と交換できる制度です。対象工事の着工・着手期限は本年10月末をもって終了しましたが、ポイント発行申請は引き続き受け付け中です。

なお、対象住宅の住所が被災地の場合に限り、ポイント発行申請に事前に必要となる予約の受付も継続されますので、忘れずにポイント発行の申請をして被災地商品等と交換しましょう。

■ **問い合わせ**

住宅エコポイント事務局

TEL 0570・200・121(有料)

「若杉山荘」の指定管理者を募集します

市では、大田原市交流促進センター若杉山荘において、平成25年度からの管理運営を行う指定管理者を募集します。

● **指定管理期間**

平成25年4月1日～平成28年3月31日(3年間)

● **申請要件**

市内に本社または本店を置く法人およびその団体

● **募集要項の配布期限**

11月12日(月)まで

● **募集要項の配布場所**

農林整備課林業振興係

● **申請受付期間**

11月15日(木)～12月14日(金)

● **現地説明会**

11月12日(月)
午後1時30分～2時30分
若杉山荘1階会議室

※出席者は1団体2名まで

※現地説明会に参加しない団体などは応募ができませんので、ご注意ください。

※募集の詳細は、左記までお問い合わせください。

■ **問い合わせ** 文 3階

農林整備課林業振興係

TEL (23) 8126

2012市長杯争奪第2回 企業対抗ゴルフ選手権大会結果

9月22日(土・祝)に、千成ゴルフクラブで開催された「市長杯争奪第2回企業対抗ゴルフ選手権大会」では、11企業・18組68名の参加がありました。結果は次のとおりです。

- 優勝 館林工業 212・6
- 第2位 羽田パブリック 216・2
- 第3位 那須野物産 219・4



※第3回大会は、来年度「那須黒羽ゴルフクラブ」にて開催予定

問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22) 8017

第24回与一の里 大田原市産業文化祭

期日

11月3日(土)・4日(日)

午前10時～午後4時

場所

県北体育館、美原公園、
JAなすの大田原支店(4日のみ)



催し物内容

企業展、小中学校教育祭、各種団体・サークルの展示・即売、菊花展、文化協会発表会、大田原市民吹奏楽団演奏会、各種模擬店など。



また今年は、ベトナム展や宇宙探査機「はやぶさ」のレプリカ展示があります。

※詳しくは、広報おたわら10月15日号、または10月31日の新聞折り込みチラシをご覧ください。

問い合わせ

大田原市産業文化祭実行委員会
(大田原商工会議所内)
TEL (22) 2273

与一の里大田原 「佐久山御殿山紅葉まつり」

推定樹齢約200余年といわれる土佐楓をはじめ、佐久山御殿山公園内のすばらしい紅葉をご堪能ください。

期 間 11月10日(土)～25日(日)

までの16日間

イベントなどの内容

【紅葉のライトアップ】
紅葉まつり開催期間中の午後5時～9時30分、60基の照明を設置してライトアップします。

【イベント】

〈11月18日(日)〉

○餅つき(無料試食)／福原餅つき保存会

時間 1回目 午前11時ごろ
2回目 午後1時ごろ

場所 佐久山小学校校庭

○野点茶会(無料試飲)／市内数内流社中の皆さん

時間 午前10時ごろ～午後2時30分ごろ

場所 御殿山中腹

※先着250名で終了になります。

○雅楽吹奏

《佐久山小 児童雅楽部》

時間 午後1時ごろ

《正浄寺雅楽隊》

時間 午後1時30分ごろ

※場所はいずれも御殿山中腹

○箏曲演奏／国際医療福祉大学箏曲部

時間 午前10時40分ごろ、正午ごろ

場所 御殿山中腹

〈11月10日(土)～25日(日)〉

○農産物などの直売

時間 午前10時～午後3時ごろ

主催・問い合わせ

佐久山地区活性化協議会

会長 前田 万作

TEL (28) 0079



芭蕉の里 くろばね秋まつり

日 時 11月11日(日)
午前9時～午後4時

場所

那珂川河川公園(メイン会場)

黒羽商工会館(盆栽展)

くらしの館(菊花展)

黒羽体育館

(公民館まつり・文化祭)

イベント内容

・JA、森林組合、商工会など各団体の製品などの展示・即売会

・ミニ上棟式、無料配布、バザー、手作り品即売会など

・黒羽地区公民館まつり、文化祭、児童生徒作品展

・菊花展、盆栽展

・その他多彩なイベント

※イベントの一部は、9日(金)～11日(日)の開催となります。

駐車場

那珂川河川公園内(臨時駐車場)

※出入口 黒羽商工会館横または烏山信用金庫横

問い合わせ

芭蕉の里くろばね

秋まつり実行委員会

(黒羽商工会内)

TEL (54) 0568

大田原市観光協会

TEL (54) 1110



第25回大田原マラソン大会
11月23日(金)・勤労感謝の日開催

晩秋の那須野路を走る第25回大田原マラソン大会が、11月23日(金)・勤労感謝の日)に開催されます。マラソンの部では、11名の選手を招待し、エントリは4600名を超え、大会史上最多となりました。

皆さまには沿道からの温かいご声援をお願いします。なお、当日はコース周辺で交通規制が行われますので、ご理解、ご協力をお願いします。詳細はホームページをご覧ください。



招待選手

●マラソン男子(9名)

- 1 川畑 憲三(愛三工業)
- 2 山下 直紀(NTN)
- 3 松尾 良一(旭化成)
- 4 伊藤 達志(JA なすの)
- 5 長谷川 淳(SUBARU)
- 6 醍醐 大介(柳河精機)
- 7 中田 剛司(柳河精機)
- 8 天野 元文(ホンダ浜松)
- 9 川 直人(愛三工業)

●マラソン女子(2名)

- 51 津崎紀久代(ノーリツ)
- 52 櫻井 香織(スズキ浜松 AC)

※氏名左の数字はナンバーカード

問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係

TEL (22) 8017

コースおよび交通規制案内図



市内2会場で「新そばまつり」開催

ながわ水遊園内「味処ゆづかみ」と、道の駅那須与一の郷「扇亭」では、恒例の『新そばまつり』を開催します。

●「味処ゆづかみ」

○日時 11月18日(日)

午前10時30分～午後2時

○内容

- ・新そば、そばがき試食
- ・十割そば打ち実演
- ・新そば食べ比べ(100食限定販売)
- ・栃木県産などのそば粉を使用した手打ちそばの3点盛り)

■問い合わせ

味処ゆづかみ

TEL(98)6001

●「扇亭」

○日時

11月25日(日)

午前11時～午後3時

○内容

- ・そばがき試食
- ・そば打ち実演

■問い合わせ

道の駅那須与一の郷

TEL(23)8641



第29回地域とふれあいの黒羽矯正展

●日時

11月23日(金・勤労感謝の日)

午前9時～午後2時30分

●場所

黒羽刑務所(寒井1466-2)

●内容

- 刑務所内見学
- 受刑者の作業場所などを公開(最終受付は午後1時30分)
- 刑務所の現状
- 刑務官の日々の勤務の様子などをパネル展示で紹介。刑務所の有料給食試食会(300食)。
- 体験教室
- 木工製品、ミニステンド製品、洋裁製品製作体験(有料)
- イベント・バザー

ステージでの太鼓演奏や歌謡ショー、手芸品・日用品・食料品などのバザー

○刑務所作業製品の展示・販売

各種家具、工芸品、ガーデニング用品、日用雑貨など(約580種類、1万8000点)

○裁判員制度の紹介コーナー

○記念写真撮影コーナー

子どもサイズの刑務官制服(男女用)を着用して記念写真撮影

■問い合わせ

黒羽刑務所 作業部門

TEL(54)1198

栃木県立那須特別支援学校「平成24年度なとく祭」

●日時

11月17日(土)

午前9時40分～午後3時10分

●場所

那須特別支援学校体育館など

●内容

- ①小学部、訪問教育学級の演技発表
- ②児童生徒・PTAの作品展示
- ③中学部の作業実演、製品販売、イベント
- ④高等部各作業学習班の製品販売
- ⑤PTA、同窓生と親の会バザー
- ⑥福祉施設などの食品販売

■問い合わせ

栃木県立那須特別支援学校

TEL(36)4570

(社)那須野ヶ原青年会議所 地元のイイトコレクシヨ

(社)那須野ヶ原青年会議所は創立40周年記念事業として「地元のイイトコレクシヨ」を開催しています。

この事業では、大田原市・那珂川町・那須塩原市それぞれの地域にある史跡や名所、物産などのスポットを紹介いたします。

多くの皆さまの参加をお待ちしています。

●開催期間

11月25日(日)まで

●参加費 無料

■問い合わせ

(社)那須野ヶ原青年会議所青少年育成委員会 渡辺 真裕

TEL 080-4674-5350

住まい・暮らし

災害がれきの受け入れ終了

東日本大震災により被災したがれきの受け入れについては、11月28日(水)で終了します。

なお、申請については11月20日(火)までにお願ひします。

詳細については、左記までお問い合わせください。

■問い合わせ A1階

生活環境課環境対策係

TEL(23)8706

県民手帳の販売

県民手帳は、大田原市役所(仮設庁舎A棟2階・政策推進課)、湯津上支所、黒羽支所、両郷出張所、須賀川出張所、市内各書店(販売のない書店もございますのでご了承ください)、コンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン)で11月下旬から販売をする予定です。

●販売価格

・小型判(12・4cm×7・6cm) 400円

・大型判(14・7cm×8・9cm) 500円

■問い合わせ A2階

政策推進課政策企画係

TEL(23)8701

平成 24 年秋季 全国火災予防運動

11月9日(金)～15日(木)

消すまでは
出ない行かない
離れない



大田原中2年 益子 実久さんの作品

住宅防火・命を守る7つのポイント(3つの習慣と4つの対策)

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどの傍らを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。

全国的に火災による死亡事故が多発しています。逃げ遅れを防ぐためにも「住宅用火災警報器」を設置しましょう。

防火思想を高めるため、 運動期間中にサイレンを吹鳴 (すいめい)します

- 吹鳴期間 11月9日(金)～15日(木)
- 吹鳴時間 午前7時、午後6時(15秒間)
- サイレン吹鳴に関する問い合わせ 大田原地区広域消防組合 消防署 TEL(22)3152
- 黒羽分署 TEL(54)1144
- 湯津上分署 TEL(98)3235

幼年消防クラブ(幼稚園児)による 防火パレード

- ひかり幼稚園児・女性防火クラブ員
- 日時 11月9日(金) 午前10時30分(雨天時 12日(月))
- 出発場所 光真寺境内
- くろばね幼稚園児・女性防火クラブ員
- 日時 11月14日(水) 午前10時

- 30分(雨天時 15日(木))
- 出発場所 そば処かまくら駐車場(黒羽向町)

火災予防防火ポスター 入賞者

大田原市防火管理協会では、秋季火災予防運動に伴い、市内各小中学校の児童・生徒から火災予防防火ポスターを募集しました。

数多くの応募をいただき、審査した結果、入賞者は次のとおりとなりました。(敬称略)

- 【小学5年生の部】
○金賞 堀川 龍生(紫塚小)
○銀賞 高崎理佳子(両郷中央小)
○銅賞 星 佳甫(薄葉小)
- 【小学6年生の部】
○金賞 菅 将真(紫塚小)
○銀賞 近内 佳樹(羽田小)
○銅賞 木下 駿成(西原小)
- 【中学1年生の部】
○金賞 印南 仁博(金田南中)
○銀賞 花塚 千紘(大田原中)
○銅賞 上木 稔衣(大田原中)
- 【中学2年生の部】
○金賞 益子 実久(大田原中)
○銀賞 小室 萌乃(黒羽中)
○銅賞 富永 泰知(黒羽中)
- 問い合わせ 大田原地区広域消防組合 消防本部予防課 TEL(22)3016



防犯講座「子どもの安全を守る」受講者募集

地域防犯団体活動者、保護者、学校、幼稚園、保育園関係者の皆さんを対象に、子どもの安全を守るための知識や実技を学びます。

- 日時 11月24日(土) 午後1時～4時5分
- 場所 パルティとちぎ男女共同参画センター(宇都宮市野沢町4-1)

●内容

- ①基調講演 テーマ「子どもの安全」
- ②実技 ・児童に対する防犯指導方法の体験 ・見守る大人のための護身術

- 対象 栃木県民
- 参加費 無料

●申込方法

左記まで電話で申し込み

●問い合わせ

栃木県くらし安全安心課 TEL 028(623)2154

土・日・祝日・夜間の漏水、水道工事に関する問い合わせは、「大田原管工事工業協同組合」へ

- 大田原地区 TEL 090-7234-4462
- 湯津上地区・黒羽地区 TEL 090-2157-1513

女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月12日から25日までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。特に、11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」と定められています。

女性に対する暴力には、配偶者などからの暴力(ドメスティックバイオレンス)、性犯罪、売買春、人身取引、セクシユアル・ハラスメント、ストーカー行為などがあります。これらは女性の人権を著しく侵害する行為であり、明るい男女共同参画社会を推進していく上で、克服すべき重要な課題です。

●DV(ドメスティックバイオレンス)とは?

DVとは、配偶者・パートナー(事実婚の相手、元の配偶者、恋人などの親密な関係にある相手からの暴力をいいます。若年層でも、交際相手から暴力をふるわれる「デートDV」が増加しています。暴力の形態はさまざまですが、次のような事例が繰り返される場合はDVにあたります。

【身体的暴力】
殴る、蹴る、髪を引っばる、物を投げつける、など

【精神的暴力】

大声でどなる、無視する、脅す、人前でののしる、大切にしているものを壊す、など

【経済的暴力】

生活費を渡さない、外で働くことを妨害する、家計を厳しく管理する、など

【性的暴力】

性行為の強要、中絶の強要、ポルノなどを無理やり見せる、など

【社会的暴力】

人間関係や行動を監視する、メールや電話の内容を監視する、実家や友人などとの付き合いや外出を制限する、など

【子どもを利用した暴力】

子どもの前で暴力をふるう、子どもを危険な目に合わせる、子どもを取り上げる、など

DVは、放っておくとエスカレートすることはあっても、自然に治るということはありません。また、それを間近で見ながら育つ子どもたちの心身にも大きな影響を与えています。子どもが関わるDVは、夫婦間での問題であると同時に児童虐待でもあるのです。

もしも「これはひよつとしてDVなのか?」と疑問を感じた時は、気軽に、早めに関係機関に相談してください。「内輪のことだから」「自分さえ我慢すれば」などと考えず、被害が深刻になる前に、勇気を持って相談してください。

■相談機関・問い合わせ

子ども幸福課 **東** 1階

TEL (23) 8932

大田原警察署

TEL (24) 0110 (24時間対応)



とちぎ男女共同参画センター相談ルーム(女性のための相談)
TEL 028(665)8720

「買え買え詐欺」(劇場型勧誘)にご用心!

最近不審な出資やその二次被害に関する高齢者からの相談が増加しています。例えば、「A社の社債を購入してくれたら、当社が高値で買い取る」などと電話で勧誘し、その後複数の業者から同じような勧誘の電話がかかります。中には公的機関を名乗る者まで登場します。そして、匿名組合をうったり、社債ばかりでなく怪しいファンドや未公開株、リゾート会員権やFX(外国為替証拠金取引)関連ソフトなどといったあらゆる商品や権利を購入させられるケースが見られます。複数の業者が登場することから「劇場型勧誘」と言われています。

劇場型勧誘では、事前に消費者宅にA社のパンフレットや申込書が送付され、その後勧誘業者であるB社が「A社(販売会社)の商品を高値で買い取る」などと消費者に説明しA社の商品契約をせかしますが、契約後業者と連絡が取れなくなり、登記情報や所在地などの実態を確認することができず、買い取りもしてもらえないケースがほとんどです。

●劇場型勧誘の手口

・代理申請型 自分には購入する資格がないので代わりに申し込んで

欲しいと誘う

・恐喝型 消費者を脅して強引に申し込みや金銭の払い込みをさせる

・根こそぎ型 不動産などを担保に借金させ全財産を奪い取る

・支払い方法にも、郵便や親切を装い自宅まで出向き集金する(口座振り込み回避型)手口も出てきました。

代わりに申し込んで欲しい、買ってほしいなどのセールストークに要注意!それは、買え買え詐欺かもしれません。

●トラブルを避けるために

- ①見ず知らずの業者から突然買い取ると勧誘されてもすぐに契約せず相談しましょう。自社の情報を教えようとしない業者の話など絶対に信用しないこと。実態について自らで確認ができなければ、勧誘を受けた時点ですぐに消費生活センターに相談しましょう。
- ②過去に投資トラブルに遭った人は特に注意が必要です。「以前の損失を取り戻せる」などと言われても、業者の話を安易に信じるのは危険です。
- ③高齢者本人だけでなく、周りの人も注意しましょう。

おかしいな、どうしようかなと思ったら、まず身近な人や警察、消費生活センターへご相談ください。

■問い合わせ

大田原市消費生活センター

TEL (23) 6236



くらし情報館情報

不用品登録状況(10月19日)

◆ゆずりたい ※有料希望は受け付けません

●お母さん・お子さん向け

スキーウェア、学習机、子ども用室内ブランコ、ベビーベッド、ベビーバス、ベビーカー、バスケットボール

●家具・インテリア・電化製品・楽器

スピーカー2台、木製電動ベッド、介護用ベッド、エレクトーン、アップライトピアノ、足踏みミシン

●その他 ケース入り人形

◆ゆずってほしい

●お母さん・お子さん向け

ジャングルジム、子ども用スーツ、大田原女子高校制服(2着 160cm)、野崎幼稚園園児服(女児)、子ども用補助輪付自転車(男子用・女子用)

●家具・インテリア・電化製品・楽器

ミシン、足踏みミシン、サイドボード

●その他 人台、七輪、かなめ焼、車椅子、ベンチコート、フラダンス用洋服(13号)、自転車

●注意事項

- 登録情報が一致した場合は、ゆずりたい方の電話番号のみをゆずってほしい方にお教えしますので、その後は当人同士で交渉を行ってください。
- 交渉の成立、不成立にかかわらず、結果を報告してください。その報告をもって交渉成立の場合は登録内容を抹消します。
- 「無償」としますので金品の要求などはしないでください。万が一、金銭トラブルなどが起きた場合でも、取引に関し責任は負いません。
- 対象は市内在住の個人としますので事業者や法人の利用は固くお断りします。
- 登録内容の有効期限は登録した翌月から3カ月とし、引き続き登録をしたい場合はその旨ご連絡ください。

■登録先・問い合わせ

くらし情報館 ☎(47)7379
 管理者 大田原市くらしの会
 場所 中央1-2-14
 あらまち蔵屋敷内
 開館日時
 11月7日(水)、10日(土)、12日(月)
 14日(水)、21日(水)、24日(土・感謝祭開催) 28日(水)、30日(金)
 いずれも午前10時から午後3時

「これからの住まいづくり・住まい選び」講習会

●日時 11月28日(水)

午後1時～4時20分

●場所 市文化会館第2会議室

●講演

○第一部(午後1時～2時30分)

「大震災・大災害に強い家づくり、家選び」住宅性能表示制度について

講師 住まいのアトリ工井上一級

○第二部(午後2時50分～4時20分)

建築事務所 井上恵子氏
 ・内容 震災を経験して、住まい選びの基準は変わりました。立地・間取り・価格だけでなく、地震などの自然災害に対する安全性や、治安、防犯性などが重視されるようになってきています。そこで、新しい基準を見極める方法として、「住宅性能表示制度」のしくみと、制度を利用するメリットについてわかりやすくお伝えします。

「高齢者の多様な住まいについて」
 ・講師 NPO法人シニアライフ情報センター代表理事 池田敏史子氏
 ・内容 高齢化が進行する中、高齢者が地域において安全かつ快適な生活を営むことができるよう、高齢者に配慮した住まいを確保していく必要があります。このため、「サービス付き高齢者向け住宅」をはじめ、高齢者の心身の状況に応じた多様な住まいについてわかりやすく解説します。

※講演終了後、事業者向けに「サービス付き高齢者向け住宅」の登録などについて説明します。(予定)

●申込方法 電話、FAX、またはEメールで左記まで申し込み

■申し込み・問い合わせ
 県土整備部住宅課企画支援担当
 TEL 028(623)2483
 FAX 028(623)2489
 ✉ kikaku-shien@pref.tochigi.lg.jp

都市計画図、地形図などを交付しています
 資料作成や、各種申請の際の添付書類などにぜひ活用ください。

●交付できる図面の種類
 ○大田原都市計画総括図
 縮尺・20000分の1
 ・表示範囲 大田原市内における都市計画区域(旧大田原市)
 1枚あたりの価格 1000円
 ○大田原市全図(地形図)
 縮尺・50000分の1

または25000分の1
 ・表示範囲 大田原市全域
 ・1枚あたりの価格 500円
 ○大田原市地形図
 縮尺・10000分の1
 または25000分の1
 ・1枚あたりの価格 500円
 ※全図でない図面については必要な位置を指定していただきます。

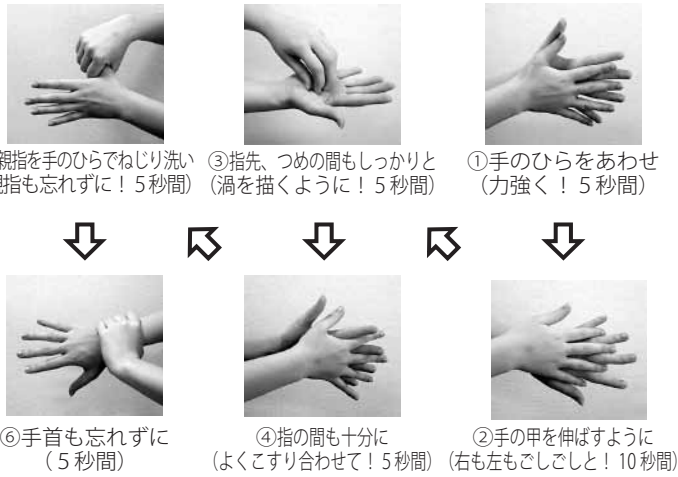
●申請方法
 ○窓口申請 都市計画課窓口で直接申請してください。
 ○郵送による申請
 次の書類を揃えて郵送してください。
 ・交付申請書(市ホームページからダウンロードできます。)
 ・定額小為替(図面価格分の定額小為替を郵便局で購入してください。)
 ・返信用封筒(封筒に返信にかかる分の切手を貼り、返送先の名を記入してください。)

●無償交付
 ・公共事業もしくは学術研究の目的で交付申請する場合には無償で交付します。ただし、コピーで利用できるものについては、コピーの交付となります。
 ※郵送による申請もしくは、無償交付をご希望の方は事前に左記までお問い合わせください。

■申請先・問い合わせ B 2階
 都市計画課都市計画係
 〒324-8641
 大田原市本町1-4-1
 ☎(23)8711

秋から年末にかけて
感染予防に努めましょう

1 正しい「手洗い」の方法



①手のひらをあわせ(力強く！5秒間)
②手の甲を伸ばすように(右も左もごしごし！10秒間)
③指先、つめの間もしっかりと(渦を描くように！5秒間)
④指の間も十分に(よくこすり合わせて！5秒間)
⑤親指を手のひらでねじり洗い(親指も忘れずに！5秒間)
⑥手首も忘れずに(5秒間)

2 正しい「うがい」の方法

手を洗った後は、きちんと手を拭き、ハンカチやタオルは常に清潔にしておきましょう。

●うがいのタイミング

帰宅したときや朝起きたとき(1日でもっとも口腔内の菌数が多い)、空気が乾燥しているときなど

●うがいの方法

①コップの水(20〜40ミリリットル)を口に含み、比較的強く約15秒間ぶくぶくうがいをし、軽くすすぐ。

3 咳エチケット

②同量の水を口に含み、のどの奥まで届くようにあごを上げて約15秒間うがいをし、もう一度繰り返す。

インフルエンザなどの呼吸器感染症をほかの方にうつさないために、次の「咳エチケット」を実践しましょう。

①咳やくしゃみをする際には、ティッシュペーパーなどで口と鼻を覆い、ほかの人から顔をそむけ、1メートル以上離れる。

②ティッシュペーパーやハンカチが無い時は、腕・袖口で口と鼻を覆いましょう。咳やくしゃみを手で覆うと手にウイルスが付着し、その手で触ったドアノブなどを介して周辺への感染拡大の原因となります。

③咳やくしゃみを手で覆った場合は、手を洗いましょう。

④咳をしている人には、マスクの着用をお願いしましょう。

4 マスクの付け方

①マスクは原則使い捨てであり、1日1枚程度の使用にする。

②鼻、口、あごを覆う

③鼻部分を鼻すじにフィットさせる

④ゴムひもで耳にしっかりと固定する

○マスクの外し方

①マスクのフィルターには病原体が付いている可能性があるため、使用中や、外すときもなるべくゴムひもを持ち、表面に触らないようにする

②ふたの付いたごみ箱に捨てる

※マスクで感染症を100%予防することはできませんが、正しく使

《気をつけたい感染症》

感染症	症状
マイコプラズマ肺炎	<ul style="list-style-type: none"> 小児や若い世代に多い呼吸器感染症です。 2〜3週間の潜伏期を経て、発熱や全身倦怠感、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。咳は熱が下がった後も3〜4週間続くのが特徴です。 多くの人は感染しても軽い症状で済みますが、一部は重症化することがあります。 昨年より流行がみられ、特に栃木県では多くみられます。
RSウイルス感染症	<ul style="list-style-type: none"> 乳児の半数以上が1歳までに、2歳までには、ほぼ100%が感染する急性呼吸器疾患です。 4〜5日の潜伏期を経て、鼻水、咳、発熱などの症状が現れ、感染者の3割程度が気管支炎を併発し、多呼吸などの症状がでます。 数日〜1週間で回復します。
ノロウイルス感染症	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に感染する急性胃腸炎です。 主に秋から年末にかけて流行しやすく、1〜2日の潜伏期を経て、吐き気、嘔吐、下痢、発熱などの症状がでます。 1〜2日で回復します。 嘔吐や下痢により脱水症状を引き起こすので特に高齢者や乳児には注意が必要です。
ロタウイルス感染症	<ul style="list-style-type: none"> 生後6カ月から2歳の乳幼児に多くみられ、5歳までにほとんどの小児が感染する急性胃腸炎です。 冬の終わりから春にかけて流行し、約2日の潜伏期を経て、激しい吐き気や下痢(白っぽい色の便)を引き起こし、重症化しやすい感染症です。 嘔吐や下痢により脱水症状を引き起こし、重症化しやすいので注意が必要です。 嘔吐は1〜2日、下痢は1週間程度で回復します。

うことで予防効果を高めることができます。本来の感染予防策とは、この「ちよっとしたこと」の積み重ねが大切なのです。

5 汚物の処理方法

①患者の便や嘔吐物を処理するときには、使い捨てのマスクと手袋を着用しましょう。

②便や嘔吐物は、ペーパータオルなどで拭き取り、ビニール袋に入れましょう。

③残った便や嘔吐物の上にペーパータオルをかぶせ、その上から50倍〜100倍に薄めた市販の塩素系漂白剤を十分浸るように注ぎ、汚染場所を広げないようにペーパー

タオルでよく拭きましょう。

④調理器具・おもちゃ・衣類・タオルなどは熱湯(85℃以上)での1分以上の加熱が有効です。

⑤ウイルスは乾燥すると空气中に漂い二次感染の恐れがあるので、汚物はなるべく早めに処理しましょう。

○1人ひとりの心掛けが感染症のまん延を防ぐこととなります。感染しないためにも、また、感染させないためにも、皆さまのご理解ご協力をお願いします。

■問い合わせ 東 1階
健康政策課感染症予防係
TEL (23) 8975

**65歳以上の方を対象とした
定期インフルエンザ予防接
種について**

市では、10月1日から定期インフル
エンザ予防接種を実施しています。
インフルエンザは普通の風邪と
違って、症状が重いのが特徴です。

高齢者がインフルエンザにかかる
と重症化したり、合併症を引き起こ
しやすくなったり、時には死に至る
こともあります。

インフルエンザの予防には、現在
のところワクチンの接種が最も有効
です。

本格的な流行が始まる前に、ぜひ
予防接種を受けましょう。

●対象者 大田原市民または原発避難
者特例法に基づき指定市町村(※)か
ら住民票を移さずに大田原市に避難
している接種を希望される方で、次
の①②のいずれかに該当する方

①接種日当日に65歳以上の方

②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎
臓または呼吸器の機能に、自己の身
辺の日常生活が極度に制限される程
度の障害を有する方およびヒト免疫
不全ウイルスにより、免疫の機能に
日常生活がほとんど不可能な程度の
障害を有する方(身体障害者手帳1
級の交付を受けている方)

(※)指定市町村：いわき市、田村市、
南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、
富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、
川内村、葛尾村、飯館村

【大田原市内のインフルエンザ予防接種実施医療機関】

※ 受診する際は、事前に医療機関に連絡をしてください。

地区	医療機関名	所在地	電話番号
大田原	青柳医院	中央 2-1-2	(22)21222
	赤羽胃腸科外科肛門科医院	城山 2-5-29	(23)11311
	阿部内科	佐久山 2018	(28)00533
	池永腎内科クリニック	町島 200-8	(24)70707
	磯外科小児科医院	浅香 3-3711-27	(22)26011
	那須赤十字病院	中田原 1081-4	(23)11222
	鎌田浅香医院	浅香 3-3-9	(22)27033
	木戸内科クリニック	美原 2-2831-153	(20)32000
	国際医療福祉大学クリニック	北金丸 2600-6	(24)10011
	小林内科外科医院	富士見 1-1606-265	(23)88707
	齊藤内科医院	新富町 3-4-18	(22)61155
	高橋医院	滝沢 355	(28)11511
	高橋外科医院	住吉町 1-11-20	(22)26244
	だいなりハビリクリニック	紫塚 3-2633-10	(20)31022
	ときながメンタルクリニック	美原 2-3196-52	(20)10066
	長嶋医院	下石上 1246	(29)00500
	那須中央病院	下石上 1453	(29)21211
	西田整形外科医院	元町 1-9-18	(20)31000
	橋本内科クリニック	元町 1-2-14	(22)22200
	藤田医院	野崎 2-7-14	(29)00100
	増山医院	小滝 1107-6	(22)23366
	増山胃腸科クリニック	加治屋 83-413	(23)63211
	松井医院	城山 1-2-3	(22)20677
	室井病院	末広 1-2-5	(23)66222
	山の手岡くりにつく	山の手 2-21-10	(20)22511
	吉成小児科医院	新富町 2-1-22	(22)24122
渡辺整形外科医院	浅香 1-4-3	(22)75833	
湯津上	増山医院	佐良土 861	(98)20088
黒羽	磯医院	黒羽向町 8	(54)00200
	江部医院	黒羽向町 60	(54)00133
	車田医院	大豆田 457-24	(54)00622
	くろばね齋藤醫院	黒羽田町 612	(54)00311
	益子医院	大久保 266	(59)08355
	益子クリニック	黒羽田町 827	(54)27277

●接種期間 平成25年2月28日(木)まで

●接種回数 原則1人につき1回

※今年度のワクチンはA型(H1N1
1)・A型(H3N2)・B型を混合
した3価ワクチンとなります

●接種場所 市内の医療機関(左表のとおり)
※那須塩原市および那須町の委託医


療機関でも受けられます。事情に
より委託医療機関以外の医療機関
で接種を希望される場合は、事前
に健康政策課感染症予防係にご連
絡ください。

●料金 無料委託医療機関で接種する場合
※2回目の接種および問診のみの場
合は、自己負担が生じます。

●持参するもの 保険証または老人健康手帳

●受け方 本人または家族が医療機関に直接
連絡し、体調の良い時に受けるよ
うにしましょう。

●問い合わせ 健康政策課感染症予防係
1階 東1階
TEL (23)8975



4種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)予防接種について

平成24年11月1日から4種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)予防接種が開始となります。かかりつけの医師と相談の上、接種をしましょう。

●対象者 生後3カ月〜生後90カ月(7歳6カ月)に至る間にあり、まだ規定の回数を終了していないお子さん(望ましい接種月令は、生後3カ月〜18カ月)

●接種回数 初回接種3回・追加接種1回の合計4回の接種が必要になります。

●ワクチン接種による副反応
副反応としては、注射部位の発赤腫脹(はれ)、疼痛や発熱がみられることがあります。

ただし、重い副反応として非常にまれですが、アナフィラキシー(通常接種後30分以内に出現する血管浮腫・じんましん・呼吸困難などを伴う重いアレルギー反応)、けいれんがあります。

●予防接種を受けることができないお子さん

- ①明らかに発熱のあるお子さん(37.5℃を超える場合)
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかなお子さん
- ③予防接種に含まれている成分で、ひどいアレルギーを起こしたこと

があるお子さんがそのほか、予防接種を受けることが不適当な状態にあるお子さんが**●予防接種を受ける時、医師とよく相談しなければならぬお子さん**

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患を有するお子さん
- ②予防接種で接種後2日以内に発熱、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状が見られたお子さん
- ③過去にけいれんの既往のあるお子さん
- ④過去に免疫状態の異常を指摘されたことがある、または、近親者に先天性免疫不全症の方がいるお子さん
- ⑤予防接種に含まれている成分でアレルギーを起こす恐れのあるお子さん

●接種後の注意

- ①接種後30分程度はシヨックやアナフィラキシーが起こることが、ごくまれにありますので、医師とすぐ連絡が取れるようにしておきましょう。
- ②このワクチンの接種後、ほかのワクチンを接種する場合には、6日以上期間をあける必要がありますのでご注意ください。
- ③接種部位は清潔に保ちましょう。当日の入浴は問題ありませんが、注射部位をこすることはやめましょう。
- ④接種当日は激しい運動は避けてください。そのほかはいつも通りの生活で結構です。

●受け方

委託医療機関での個別接種となります。(下表参照)

【大田原市内の4種混合予防接種実施医療機関】

※ 受診する際は、事前に医療機関に連絡をしてください。

地区	医療機関名	所在地	電話番号
大田原	青柳医院	中央 2-1-2	(22)21222
	赤羽胃腸科外科肛門科医院	城山 2-5-29	(23)11311
	阿部内科	佐久山 2018	(28)0053
	磯外科小児科医院	浅香 3-3711-27	(22)2601
	那須赤十字病院	中田原 1081-4	(23)11222
	鎌田浅香医院	浅香 3-3-9	(22)2703
	木戸内科クリニック	美原 2-2831-153	(20)3200
	小林内科外科医院	富士見 1-1606-265	(23)8870
	高橋医院	滝沢 355	(28)1151
	高橋外科医院	住吉町 1-11-20	(22)2624
	長嶋医院	下石上 1246	(29)0050
	なす療育園	北金丸 2600-7	(20)5100
	橋本内科クリニック	元町 1-2-14	(22)2220
	藤田医院	野崎 2-7-14	(29)0010
	増山医院	小滝 1107-6	(22)2336
	湯津上	松井医院	城山 1-2-3
黒羽	吉成小児科医院	新富町 2-1-22	(22)2412
	増山医院	佐良土 861	(98)2008
	江部医院	黒羽向町 60	(54)0013
	車田医院	大豆田 457-24	(54)0062
黒羽	くろばね齋藤醫院	黒羽田町 612	(54)0031
	益子クリニック	黒羽田町 827	(54)2727

当日は、母子健康手帳(親子健康手帳)を持参し接種を受けましょう。(予診票は委託医療機関に準備してあります。)

●接種料金について

市が全額負担しますが、接種年齢を過ぎると任意接種となり、料金は自己負担となります。

■問い合わせ

健康政策課感染症予防係
TEL(23)8975

【お詫びと訂正】

広報おたわら 10月15日号 13ページ(健康おたわら塾)の記載内容に誤りがありましたので、以下のとおり訂正してお詫び申し上げます。

●変更

(誤) 空腹時血圧
→(正) 空腹時血糖値

■問い合わせ 東1階
健康政策課感染症予防係
TEL(23)8975

●健康おおたわら塾●

「ウソ!ここにも?知って得する塩分量」

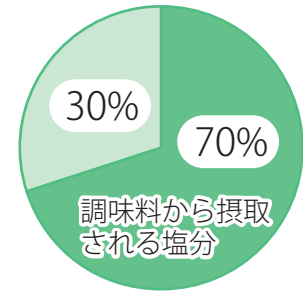
■相談・問い合わせ 東1階
健康政策課成人健康係
☎(23)7601

広報おおたわら9月1日号で紹介した塩分感覚をチェックはチャレンジされましたか。自分の舌が濃い味に慣れていない状態で、きちんと塩分濃度をキャッチすることはできましたか。

さて、今回は思わぬところの隠れ塩分を紹介します。今まで見逃していたり、知らずに食べていた塩分に気付いていただく内容となっています。

【日頃どのくらいの塩分を取っているか知ることから始めましょう】

まずは、自分が1日にどのくらいの塩分を取っているかを知ること、減塩にあたり、何から減らすかを考えてみましょう。平成21年度県民健康栄養調査結果を見ると、食品群別摂取量では、しょうゆ・塩・みそなどの調味料から全体摂取量の約7割を摂取していることが明らかになりました。調味料のほか、漬物・つくだ煮・加工食品・練り製品・パン・麺にも、塩分は含まれています。



日頃の食べ方を振り返りながら、塩分を多く取っていたグループを確認してみましょう。

【塩分を多く含む食品】

《調味料の塩分》

塩(小さじ1杯)	= 6 g
しょうゆ(小さじ1杯)	= 1 g
しょうゆ(小皿に入れた量)	= 2.6 g
ソース(大さじ1杯)	= 1.4 g
みそ汁に使うみそ(大さじ1/2)	= 1 g
和風だしの素(小さじ1杯)	= 1 g
スープの素1個	= 1.7 g

《漬物・つくだ煮の塩分》

梅干し1個	= 2 g
たくあん2枚	= 1 g
きゅうり漬物5きれ	= 1.5 g
小なす漬物1本	= 1 g
白菜キムチ(小皿1杯)	= 1 g
のりつくだ煮(15g)	= 1 g
昆布つくだ煮(10g)	= 0.8 g

《加工食品の塩分》

さつまあげ1枚	= 0.8 g
あじのひらき1枚	= 1 g
辛子明太子1/2腹	= 2.2 g
はんぺん1枚	= 1 g
ロースハム2枚	= 1 g
ウインナー1本	= 0.5 g
チーズ(6ピースの1個)	= 0.7 g

《レトルト・市販食品の塩分》

インスタントみそ汁1袋	= 2.3 g
カップラーメン	= 5.5 g
カップスープ(粉末コーン)	= 1.4 g
ワカメスープ(粉末ワカメ)	= 1.7 g
レトルトカレー	= 1.2 g
冷凍ピラフ	= 2.3 g
五目チャーハンの素(1袋)	= 2.7 g

《外食の塩分》

ざるそば	= 3 g	幕の内弁当	= 4.6 g
ラーメン	= 6 g	やきそば	= 2.5 g
ハンバーグランチ	= 4 g	おにぎり(鶏五目)	= 1.8 g
マーボー豆腐定食	= 5.8 g	おにぎり(小梅)	= 1.5 g

【食塩相当量とは! ?】

加工品のラベルや包装などに記載されている食品の表示(栄養成分表示)には、食塩量ではなく**ナトリウム量**が表示されている場合がありますが、このような表示を見たことはありますか。

ナトリウム量から食塩量を算出する計算式は、**食塩相当量=ナトリウム(mg)×2.54÷1000**ですが、スーパーで商品を手にとって表示を見て、計算することは大変なので、おおまかな目安として、**ナトリウム400mg=塩分1g**として表示を見るとわかりやすいと思います。

●豆知識 1

食塩とは、ナトリウムイオンと塩素イオンが結合した『塩化ナトリウム』のことを言います。ナトリウムは、食塩のかたちで体内に摂取されることがほとんどです。

●豆知識 2

旨味調味料や和風だしの素には成分としてグルタミン酸ナトリウムが入っています。そのためどうしても摂取する塩分量が多くなる傾向にあります。

納得! 嬉しい効果!
塩分が減るとナトリウムが余分な水分を体内にため込まないので、むくみが解消!



《ランキングクイズ》ドレッシングの塩分の多い順位と油分の多い順位を当ててみましょう。

ドレッシング(15g)	塩分	脂質
イタリアン	位	位
ごま	位	位
和風(加り-35%材)	位	位
シーザーサラダ	位	位
青じそ(ノンオイル)	位	位

⑤	①
①	⑤
④	②
②	④
③	③
⑥	⑥

【油分】 【塩分】

以上が「減塩習慣」の実践に向けての塩分量の隠れ情報です。

表立っても隠れても、食べる品数が多いと摂取塩分も摂取カロリーも増えることになります。食べる塩分やカロリーに意識が向き、頭の中で計算が働くようになると次第に習慣化していきます。

次回は『“しょっぱい”のナゾ発見!』と題し、味覚の発達など体の仕組みを解説します。

保健センター教室・相談

乳幼児健康相談

●日時・場所

- 12月5日(水)
午前9時30分～11時15分
大田原保健センター
- 12月7日(金)午前10時～11時15分
黒羽保健センター

●内容

身長と体重測定、育児相談

●持ち物 母子健康手帳

●問い合わせ 東 1階

子ども幸福課母子健康係

TEL (23) 8634

●すくすく教室 ※要電話予約

日時 11月16日(金)

午前9時30分～11時30分

●場所 大田原保健センター

●内容 講話、集団指導

(親子のスキンシップ)

●持ち物 母子健康手帳、託児に必要なもの

●問い合わせ 東 1階

子ども幸福課母子健康係

TEL (23) 8634

おたっしやクラブ

日時 11月27日(火)

午前9時30分～11時30分

●場所 大田原保健センター

●内容 与一いきいき体操

●問い合わせ 東 1階

高齢者幸福課介護予防係

TEL (23) 8917

見えない・見えにくい方のためのお役立ち講座

日々の生活に役立ついろいろな情報やグッズを集め紹介しますので、どなたでもお気軽にご参加ください。

●日時 11月25日(日)
午後1時30分～4時30分

●場所 西那須野公民館 1階会議室および講座室
(那須塩原市太夫塚1-194-78)

●参加費 無料

●内容 音声で教えてくれる体温計や腕時計・かけたい所に一定量醤油を注げる計量ポットなどの便利グッズ、音声ソフトを入れたパソコンを使つてのメールやインターネット、拡大読書器・ルーペなど見やすくなる補助具などの体験。また、公的サービスの講演や、視能訓練士による「目の相談コーナー」もあります。

■問い合わせ

塩原視力障害センター支援課
TEL 0287(32)3604

国際医療福祉大学 特別講演会開催

第3回「共に生きる社会」めざして 高校生作文コンテスト表彰式も同時開催します。ぜひご参加ください。

●日時 11月10日(土)
午後1時30分～2時25分

●場所 国際医療福祉大学大田原キャンパスF棟1階101大講堂

講演

・テーマ 「日本の医療を考える ～これまでの医療・これからの医療～」
・講師 国際医療福祉大学大学院院長 金澤 一郎氏
〈プロフィール〉

現在、宮内庁侍従職御用掛、東京大学名誉教授、国立精神・神経センター名誉総長。東京大学医学部卒業。医学博士。神経内科医。東京大学医学部附属病院長、日本内科学会理事、国立精神神経センター総長、日本学術会議会長などを歴任。今年5月まで宮内庁長官官房皇室医務主管も務める。

●その他 参加無料・予約不要

■問い合わせ

国際医療福祉大学
大田原キャンパス広報室
TEL (24)3210

子育て

ファミリーサポートセンター 会員募集

ファミリーサポートセンターは、「子育ての手助けをしてほしい方」と「子育てのお手伝いをしたい方」が会員となり、助け合う組織です。

事前に会員登録が必要となりますが、登録後、提供会員(お子さまを預かる方)との顔合わせが済んでいれば、保育園・幼稚園・小学校・学童保育園などへの送迎や冠婚葬祭など、一時的にお子さまを預けたいときに、スムーズに対応することができま

子育て支援情報

■問い合わせ 東1階 子ども幸福課子育て支援係
TEL (23)8932

<11月1日(木)～11月30日(金)>
●生後4カ月すぎの赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者の親子交流の場です。

子育てサロン ★開設時間 9:00～12:00		
子育てサロンかねだ (金田北地区公民館)	開設日	火曜日
子育てサロンのぎき (うすばアットホーム)	開設日	木曜日
子育てサロンかわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日	月・水曜日
つどいの広場 ★開設時間 9:00～14:00		
つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日	火・木・金・第3土曜日 ★休館日: 11/2、11/22、11/23
つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園)	開設日	月・水・金・第2土曜日 ★休館日: 11/7、11/23
子育て支援センター ★開設時間 9:00～12:00、13:00～16:00		
すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館内) TEL(23)8728	開設日	毎週月～金曜日 ★休館日 11/23
しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園内) TEL(22)5577		
ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園内) TEL(98)3881		
くるばね子育て支援センター (くるばね保育園内) TEL(59)1077		
【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いします。		

・提供会員(お子さまを預かる方) 市内に居住し、心身ともに健康で子育てに関心のある方。
●会員の要件
・提供会員(お子さまを預かる方) 市内に居住し、心身ともに健康で子育てに関心のある方。
●登録方法 ファミリーサポートセンターに直接お越しください。
■問い合わせ
ファミリーサポートセンター(子育てプラザ館内・旧すみよし保育園) TEL(20)0021
子ども幸福課子育て支援係 東1階 TEL(23)8932

・依頼会員(お子さまを預けたい方) 市内に居住または勤務している方で、お子さまをお持ちの方。
・両方会員
提供会員と依頼会員の要件を満たし、お子さまを預けることも預かることもできる方。

**一時保育センター
(子育てプラザ館内)を
ご利用ください**

市では専業主婦の方が外出、通院などにより一時的な保育の支援を必要とする場合に、乳幼児の一時預かりを実施しています。保育士の資格を持つ先生たちがお子さまを見守りますので、安心してご利用ください。

対象者

市内に住所を有し、満4カ月以上から小学校就学前の健康な児童

利用時間

午前9時～午後5時(利用日の前日午後4時まで)に子ども幸福課で事前申し込みが必要です。

料金 1時間300円

※1回4時間まで、月4回まで

問い合わせ **東** 1階

子ども幸福課子育て支援係
TEL (23) 8932



教育・文化・教養

**平成24年度男女共同参画
講座の一般参加者募集**

本市では、明るい男女共同参画社会の実現を目指し、自他との関わりを見つめることを目的に、全4回の連続講座を開催しています。

今年度は『あなたらしく』をテーマに講座を進めてきましたが、最終回は、まとめの講話として受講生だけ

でなく多くの皆さんにお聞きいただくため、一般参加者を募集します。

日時 11月17日(土)
午後1時30分～3時30分

場所

那須与一伝承館 多目的ホール

講師

東山雲巖寺 住職

原 宗明 老大師

定員 全183席
(うち受講生63席)

※定員になり次第締め切り

受講料 無料

申込方法

11月15日(木)までに住所・氏名・電話番号と「男女共同参画講座受講希望」を明記し、FAX、メール、または電話で申し込み。

申し込み・問い合わせ **A** 2階

政策推進課市民協働係

TEL (23) 8701

FAX (23) 8748

seisakusushin

@city.ohawara.tochigi.jp



**塩谷看護専門学校
看護学生(一般入試)募集**

募集人員

40名(高校推薦・社会人含む)

受験資格

・平成25年3月に高等学校卒業見込みの方

・高等学校を卒業している方またはこれと同等の資格を有する方

・修業期間中、勉学に専念できる方

修業年限

3年(全日制)

応募方法

入学願書を希望する方は、塩谷看護専門学校までお問い合わせください。



願書受付期間

11月9日(金)～22日(木)

試験日

12月1日(土)

試験会場

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校(塩谷病院敷地内)

試験科目

○学力試験(マーク式)

・必修科目 国語総合(古文・漢文を除く)

・選択科目 英語I、数学I・数学A、生物Iから1科目選択

○面接

問い合わせ

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
事務部
TEL 0287(44)2322

**大田原市子ども新聞
コンクール展示会**

第1回大田原市子ども新聞コンクール入選作品の作品展示会を次のとおり開催します。

日時・場所

・東武宇都宮百貨店大田原店センターホール

11月22日(木)～12月2日(日)

(開店時間内)

・湯津上庁舎市民ホール

12月3日(月)～12月21日(金)
(午前8時30分～午後5時)

展示作品

各部門(小学校1～3年の部・小学校4～6年の部・中学生の部・高校生)の入賞作品

・最優秀賞(教育長賞) 3点

・下野新聞社長賞 1点

・優秀賞 6点 合計40点

問い合わせ

学校教育課学校教育係
TEL (98) 7113

黒羽文化協会文化講演会

黒羽文化協会では、郷土を愛する市民の皆さんにより深く郷土の歴史を理解し、誇りを持ち、未来への展望を持っていただくため、次のとおり講演会を開催します。

日時 11月17日(土)
午後1時30分～

場所 大田原市役所黒羽庁舎2階
多目的ホール

演題

「那須野ヶ原の西行法師」

講師 大田原市なす風土記の丘

湯津上資料館長 木村 康夫氏

参加料 無料

申込方法 事前の申し込み不要

問い合わせ

黒羽文化協会事務局
(市文化振興課内)

TEL (23) 8718

ふるさととの民話を聞く会

●日時 11月24日(土)
午後1時〜2時

●場所

那須与一伝承館多目的ホール

●出演者

大田原ふるさと民話の会会員

●演目 (出演順)

1 つぎの木物語 高野 清子

2 仁王とどっこい 鈴木 玲子

3 琵琶池の由来 間庭 陽

4 小学生による語り 2話

5 橋役人 高木 一枝

6 水元神社と白蛇 近 靖子

7 はす糸の錦 西崎 黎子

●入場料 無料

●問い合わせ

那須与一伝承館

TEL (20) 0220

税

11月は個人事業税(2期分)の納付月です

・納期限の11月30日(金)までに納付してください。

・口座振替を利用している方は、振替日の前日までに口座の残高をご確認ください。

・口座振替を利用していない方は、納期限までに、納付書裏面記載の金融機関または県税事務所の窓口で納付してください。

●問い合わせ

大田原県税事務所課税課

TEL (23) 4172

税を考える週間 『税の役割と税務署の仕事』

国税庁では、毎年11月11日〜17日までを「税を考える週間」と定め、各種の広報・広聴活動を行っています。平成24年度は「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた庁局署の取り組みや国税庁のICT化・国際化に対する諸施策について紹介します。また、「国税電子申告・納税システム(e-tax)の利用促進」に向けた情報をご紹介します。

●主な行事予定

○税に関する作文優秀作品の展示など(パネル展示)

・期間 11月9日(金)〜19日(月)

・場所 大田原税務署、大田原県税事務所、大田原市役所、ベイシア那須塩原店、足利銀行大田原支店、大田原郵便局、大田原市立図書館
○納税表彰式、税に関する作文表彰式

・日時 11月13日(火)

産業

午後2時30分〜4時
・場所 カシマウエディングリゾート

●問い合わせ

大田原税務署総務課

TEL (22) 3115

狩猟解禁のお知らせ

11月1日からわなによるイノシシの捕獲が、その他は11月15日から狩猟が解禁となります。狩猟は、資源利用や趣味としての目的だけでなく、農林業作物の鳥獣被害を未然に防ぐ役割も担っています。狩猟では銃・わな・網を使用しますので、事故や違反がおこらないよう市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●狩猟期間

11月15日〜平成25年2月15日
※イノシシの捕獲は11月1日〜平成25年3月15日。ただし、11月1日〜14日はわなによる捕獲に限る。

●事故防止のために

【地域の皆さんへ】

野山に出かけて作業をする場合は、目立つ服装やラジオを流すなど自分の存在を知らせるよう心がけてください。また、わなを見つけても危険ですので絶対に近づかないようにしてください。

【狩猟者の皆さんへ】

狩猟者の方は、住民の方々には不安や不信感を持たれないよう法令やマナーの厳守、十分な安全確認の徹底をお願いします。

●問い合わせ

農林整備課林業振興係

TEL (23) 8126



きたとちぎ大学等新卒者 合同就職面接会

大学等新卒者(卒業後3年以内既卒者含む)の就職促進を図るため、合同就職面接会を開催します。

就職面接会へ参加ご希望の事業所、大学生などの皆さんは、ハローワークまでご連絡ください。

●日時 11月22日(木)

午後1時30分

●場所

カシマウエディングリゾート

●対象者

・平成25年3月大学等卒業予定の方

・大学等卒業後3年以内の方

※大学生などの皆さんは、事前の申し込み無しでも可。

●事業所数 25社程度

●問い合わせ

大田原公共職業安定所学卒係
TEL (22) 2268



平成25・26年度
入札参加の申込受付

平成25・26年度に市が発注する建設工事・物品購入などの入札に参加を希望する方は、「大田原市建設工事等入札参加資格審査申請書提出要領(市ホームページに掲載)」を確認の上、必要書類を提出してください。

●受付期間

12月3日(月)～21日(金)
(土・日・祝日を除く)
午前9時～午後5時15分

●受付場所

検査課契約係(南別館2階)

●提出書類

下表のとおり
様式など 市様式(市ホームページからダウンロード可)

http://www.city.ohkawara.tochigi.jp/

●提出方法

市内業者および準市内業者(市内に所在する営業所などに年間委任する業者)は持参してください。
県内および県外業者は郵送してください。(特定記録郵便など配達状況が確認できる方法で、12月21日消印有効)

■問い合わせ

検査課契約係
〒324-8641
大田原市本町1-4-1
TEL(23)8189

【平成25・26年度入札参加資格審査申請書提出書類一覧表】

No.	建設工事	測量・建設コンサルタント等	建設資材供給業	物品供給業	役務提供業
1	入札参加資格審査申請書	入札参加資格審査申請書	入札参加資格審査申請書	入札参加資格審査申請書	入札参加資格審査申請書
2	営業所一覧表	営業所一覧表	営業経歴書	営業経歴書	営業経歴書
3	工事経歴書	登録証明書	営業所一覧表	営業所一覧表	営業所一覧表
4	経営規模等評価結果通知書の写 [注1] ★	測量等実績調書	商業登記簿謄本または身分証明書	商業登記簿謄本または身分証明書	商業登記簿謄本または身分証明書
5	建設業退職金共済組合加入証明書または中小企業退職金共済事業団加入証明書	技術者経歴書	財務諸表(審査基準日直前2年度分)	財務諸表(審査基準日直前2年度分)	財務諸表(審査基準日直前2年度分)
6	建設業労働災害防止協会加入証明書(加入している場合のみ提出)	商業登記簿謄本または身分証明書	代理店・特約店であるときはその証明書	代理店・特約店であるときはその証明書	契約主要実績調書
7	納税証明書 [注2]	財務諸表(審査基準日直前2年度分)	納税証明書 [注2]	納税証明書 [注2]	技術関係職員名簿(警備・清掃・施設の保守管理のみ提出)
8	商業登記簿謄本または身分証明書	納税証明書 [注2]	委任状 [注3]	委任状 [注3]	給食業務委託主要実績調書(給食業務のみ提出)
9	委任状 [注3]	委任状 [注3]	使用印鑑届 [注4]	使用印鑑届 [注4]	納税証明書 [注2]
10	使用印鑑届 [注4]	使用印鑑届 [注4]	ISO登録証および付属書の写	ISO登録証および付属書の写	委任状 [注3]
11	ISO登録証および付属書の写	ISO登録証および付属書の写	☆役員名簿 [注5] ★	☆役員名簿 [注5] ★	使用印鑑届 [注4]
12	☆技術職員名簿	☆役員名簿 [注5] ★	入力票 ★	入力票 ★	ISO登録証および付属書の写
13	☆役員名簿 [注5] ★	入力票 ★			警備業法施行規則別記様式第2号・第4号・第12号の写(警備を申請する業者のみ)
14	入力票 ★				☆役員名簿 [注5] ★
15					入力票 ★

1 ☆印のついているものは、市内・準市内業者のみ提出してください。
2 提出書類はすべてA4版とし、各業種ごとに一覧表の番号順に袋とじにしてください。(ファイルなどで提出しないこと)。
3 ★印のついているものは、とじ込まないでください。

[注1] 経営規模等評価結果は、原則、新基準による経営事項審査を受けていること。
[注2] 納税証明書の種類

市内・準市内業者 法人…[国税]消費税および地方消費税、[県税]全税目、[市税]法人市民税、固定資産税、軽自動車税
個人…[国税]消費税および地方消費税、[県税]全税目、[市税]個人市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税
県内業者 法人…[国税]法人税・消費税および地方消費税、[県税]全税目
個人…[国税]所得税・消費税および地方消費税、[県税]全税目
県外業者 法人…[国税]法人税・消費税および地方消費税、[県税]法人県民税、法人事業税
個人…[国税]所得税・消費税および地方消費税、[県税]個人事業税

・納付すべき税額がない場合は、納付すべき税額がない旨の証明書を添付すること。
・国税については、納税証明書「その3の2」または「その3の3」を添付すること。
・国税の納税証明書の交付請求にはe-Taxを利用することができます。詳しくはe-Taxホームページ<http://www.e-tax.nta.go.jp>をご覧ください。
・大田原市内に本・支店、営業所がある業者は、大田原市に納付した法人名義の市税全税目の納税証明書を添付すること。

[注3] 委任状は、入札および契約などについて、年間を通して委任する場合に提出すること。
(代表者印および受任者の使用印を押印すること)

[注4] 使用印鑑届は、入札などで実印以外の印鑑を使用する場合に提出すること。

[注5] 役員名簿は、個人営業の場合、事業主および事業に携わっている家族について記載すること。

今月の統計

※「交通事故」「火災・救急」の()内の数字は、平成24年1月からの累計です。

◆人口の動き(10月1日現在)

住民基本台帳人口

男	36,992人
女	37,517人
計	74,509人
世帯数	27,235世帯

統計調査に基づく人口

男	38,638人
女	38,143人
計	76,781人
世帯数	28,593世帯

9月中の異動(住民基本台帳による)

転入 148人 転出184人
出生 47人 死亡 47人

※住民基本台帳人口

国内の市町村に住所を定めている者(外国人住民を含む)として、当該市町村の住民基本台帳に記載されている者の数およびそれらの者が構成している世帯の数。

※統計調査に基づく人口

国勢調査を基に推計した人口。

◆交通事故 9月分



人身事故	17件(162件)
死者	0人(2人)
負傷者	23人(203人)
物件事故	171件(1,551件)

◆火災・救急 9月分

[火災発生件数]



建物	1件(14件)
林野	0件(2件)
その他	0件(12件)
計	1件(28件)
損害額	248千円 (112,365千円)

救急車の適正利用にご協力ください

[救急出場件数]



交通	25件(219件)
急病	117件(1,220件)
その他	60件(478件)
計	202件(1,917件)

消防署テレフォンサービス

火災発生時の情報をお知らせします

TEL (22) 0119

図書館だより

図書館のホームページ上で蔵書の予約ができます。パスワード等登録は図書館カウンターに申請してください。
http://www.city.ohkawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html

【大田原図書館・湯津上図書室臨時休館のお知らせ】

館内蔵書点検のため、12月4日(火)～6日(木)は臨時休館となります。返却は返却ボックスへお願いします。

※黒羽図書館は通常通り開館します。

大田原図書館

TEL (23) 4560

開館時間 平日 9:30～18:30
土日祝 9:30～17:30

🐰 ピノキオおはなし会 🐰

- 日時 11月4日(日)、18日(日) 午後2時～3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演 ピノキオおはなし会のみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばい、工作など

🐰 子どものつどい 🐰

- 日時 11月10日(土) 午後2時～3時
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演 ガールスカウトのみなさん
- 内容 ブックトーク、紙しばい、工作など

🐰 第8回おはなしフェスティバル 🐰

- 日時 12月2日(日) 午前10時～午後3時30分
- 会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
- 出演 とんぼ 《午前10時～11時》
ガールスカウト 《午前11時～正午》
ピノキオ 《午後1時30分～3時30分》
- 内容 エプロンシアター、絵本、紙しばい、クラフト、手あそび、ゲームなど

黒羽図書館

TEL (59) 0855

開館時間 平日 9:30～18:30
土日祝 9:30～17:30

🐰 コアラおはなし会 🐰

- 日時 11月11日(日) 午前11時～11時45分
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 出演 おはなし会コアラのみなさん
- 内容 絵本の読み聞かせ、紙しばいなど

🐰 アロマでブーツキーパー&ウイルス対策スプレーづくりましょ! 🐰

- 日時 11月24日(土) 午後1時30分～
- 会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
- 対象 親子、学生、一般
- 定員 20名
- 参加費 1人200円(材料費)
- 持ち物 使わなくなった長袖のシャツまたは靴下(1足)と紐
- 問い合わせ 黒羽図書館カウンターまたは電話で申し込み。

湯津上庁舎図書室

TEL (98) 7037

開館時間 平日 9:00～17:00
土日祝 9:00～17:00



もしもし市長さん

お気軽に
お電話ください

津久井市長が、皆さんからのご意見・ご要望をお聞きします。

- 日時 11月21日(水) 午前9時30分～10時30分
- 電話番号 0120-188911
(フリーダイヤル・固定電話専用)

※指定日時以外および携帯電話からのお電話は随時情報政策課でお受けします。

■問い合わせ 情報政策課広報広聴係 TEL (23) 8700





ふれあいの丘天文館だより



★今月の天文情報★

●木星が見ごろです。

夜8時ごろ、東の空にひときわ明るく輝いている星があります。太陽系最大の惑星、木星です。今年は、誕生日の星座の「おうし座」あたりにあります。

木星は、主にガスでできているガス惑星(地球は岩石惑星)で、地球の約11倍の大きさ、およそ10時間で自転しています。地球から約6億3千万kmかなたの宇宙にあり、望遠鏡があれば表面にあるしま模様や、大赤斑(だいせきはん)という巨大な渦巻きを観察できます。また、木星のまわりには60個を超える衛星(地球でいう月)があり、このうち4個は、今から約400年前に、望遠鏡を空に向けた天文学者ガリレオ・ガリレイが発見したことから「ガリレオ衛星」と呼ばれています。木星に近い順にイオ、エウロパ、ガニメデ、カリストといい、ギリシャ神話などから名前がとられています。双眼鏡でも衛星が毎日その位置を変えていく様子を見ることができ、見どころの尽きない惑星です。

●秋に見られる代表的な銀河

「アンドロメダ座大銀河(M31)」を紹介します。

「アンドロメダ座大銀河」は、アンドロメダ姫のちょうど腰のあたりにあります。この銀河は、私たちの天の川銀河の隣にあり、直径はおおよそ20万光年、地球からの距離は、230万光年で、数千億個の星の集まりです。(1光年：光が1年間で進む距離)



明るさは約4.4等級。空気の澄んだ月明かりのない夜には、肉眼でもかすかに楕円形(米粒のような形)に広がる淡い光の光芒として見る

ことができます。低倍率の望遠鏡では、写真のような姿をはっきりととらえることができます。

天文館では、「木星」並びに「アンドロメダ座大銀河」を観望していただけますので、ぜひお出かけください。

●12月14日(金)、「ふたご座流星群」が極大日(ピーク)

「ふたご座流星群」は、1月の「しぶんぎ座流星群」、8月の「ペルセウス座流星群」と並んで「三大流星群」と称され、12月14日に流れ星の数がピークになると予想されています。流星が飛び出してくるように見える中心点(放射点)が、ふたご座にあることから「ふたご座流星群」と呼ばれています。

今年は月明かりもなく最良の条件です。まわりに明るい照明などがなく、空が広く見渡せる場所で、空の広い範囲に注意を向け観察するとよいでしょう。

なお、天文館では、「ふたご座流星群」の観望会を予定しています。詳しくは、次号でお知らせします。

■問い合わせ

ふれあいの丘天文館 ☎(28)3254

🌐 <http://www.fureai-tenmonkan.jp/>



ふれあいの丘自然観察館だより



当館では、企画展「化石」～化石に学ぼう～を開催しています。

「化石」は現代の私たちに多くのことを語りかけています。その声を聞いてみませんか。

今回も展示されている化石を一部紹介します。



●栃木県で、ただ一つ発見された「三葉虫」

古生代の代表的な化石で1万数千種が知られていますが、日本では比較的珍しい化石で、栃木県では葛生産の1個しか見つかっていません。

三葉虫は、体が縦に2本の溝によって、3つの部分に分かれていることから、このような名前と呼ばれています。でも、形や大きさはさまざまで、発達した複眼をもつ最古の動物です。



大きな三葉虫の化石

体は、頭部、胸部、尾部からなり、丈夫な殻(外

骨格)に覆われ、他の節足動物と同じように、脱皮を繰り返し成長しました。脱皮後の抜け殻の化石も多く発見されています。海底を歩きながら、泥を舞い上げ、その中にあるエサを食べていたようです。

☆カブト・クワガタ検定に挑戦!

昨年からスタートした「カブト・クワガタ検定」は、カブトやクワガタの生態・分類・飼育法などに関する幅広い問題のため難しいのですが、これまで48人の人が受験し、そのうち12人の皆さんが見事合格しました。合格率は25%です。

合格者第1号は、那須烏山市の小学4年生でした。参考までに、最年少は茨城県の小学3年生(8歳)、最年長は39歳の女性(野木町)の方で、大田原市内の合格者は3名でした。

皆さんの挑戦を待っています。合格バッチも待っています!(ただし、一度合格された方は受験できません。)



特製合格バッチ

■問い合わせ

ふれあいの丘自然観察館 ☎(28)3131

🌐 <http://www.fureaino-oka.com/shizen/>

黒羽芭蕉の館だより ②1

「田植え」（小杉放菴筆）

今回は、現在「芭蕉展示室」にて展示中の「田植え」（小杉放菴筆）を紹介します。本作品（掛幅）は、紙本淡彩で、本紙の法量は縦三〇・五cm×横三七・四cmです。

本作品は、左上部に「奥細道曰田一枚植て立去柳哉」と書かれていて、『おくのほそ道』の「殺生石・遊行柳」の章末尾に記される芭蕉の句がモチーフとなっています。画面には、たすきがけで田植えをする早乙女たちの姿はありませんが、長い均し棒を担いで立ち去って行く老人の姿と枝垂れ柳の枝が描かれています。柳の枝を揺らすさわやかな風のなか、農作業を終えて家路につく老人の安堵感かにじみます。

小杉放菴（1881〜1964）は日光市出身の画家で、五百城文哉の内弟子となった後、明治30年（1897）に上京し、白馬会洋画研究所で洋画を学び、未醒と号しました。大正元年（1912）には横山大観と知り合い、日本画と洋画の別を越えた「絵画自由研究所」の設立構想を発

表し、同11年には春陽会の結成に加わります。大正12年（1923）より「放庵」と号し、昭和8年（1933）頃から「放菴」としました。文人的画境による洒脱で禅味ある山水図や写実的な花鳥図など、独特の画風を創り上げ、昭和2年（1927）には松尾芭蕉の足跡を慕って東北・北陸を旅し、『おくのほそ道』関連の作品も制作しています。また、黒羽出身の石川寒巖や関谷雲崖との交流も深かったようです。



「田植え」（小杉 放菴 筆）

問い合わせ

黒羽芭蕉の館

TEL (54) 4151

彫刻

周遊 44

市内で作られた作品とその作者

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介し



この作品は中田原工業団地南公園に設置してあります。

4つの白御影石の上に1つの大きな黒御影石が乗せてあります。黒御影石は底面を丸くり抜いており、4本の柱に支えられたそれは、大きめの石造りのほころのようにも見えます。

側面に見える細長い溝は、石を切断した跡です。これは昔ながらの方法で、石を削る細長い道具で、まず切りたい形に点線を付けるような間隔で穴をあけていきます。もちろん、それだけで石が切れるわけではありませんので、今度はその穴の中に2枚の鉄の板を差し

光の中で

ほしの 星野 一美 日本 2004年

込みます。この板の間にくさびを打ち込んで、少しずつ少しずつ穴を押し広げていくと、やがてその力に耐えられなくなった石が穴に沿って割れていくのです。

この作品はそんな制作過程に発生する模様を、効果的に活かし、一つの作品としての統一感を演出しているように見受けられます。

作品の作者は星野一美氏、愛知県生まれ。東北芸術工科大学芸術学部美術科彫刻コースを卒業後、愛知県立芸術大学大学院美術学部彫刻専攻研究生を終了。シンポジウムに参加された2004年までにグループ展に12回参加されており、宇都宮大学のArt Promenade in Utsunomiya Universityにも参加されました。

設置場所案内図(★印)



星野 一美 氏

問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23) 8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

《公演チケット発売情報》

一般電話予約 11月19日(月)午前9時～

○ハーモニーホールフェスティバル④ X'masコンサートシリーズ③ 那須野が原フラダンスのクリスマス

日時・会場 12月19日(水)
午後6時30分開演/第1ギャラリー

チケット 200円
全席自由

【出演団体】

・エレガントフラハラウオブジュナマ



○ハーモニーホールフェスティバル⑤ X'masコンサートシリーズ④ クリスマス・コンサート

日時・会場 12月21日(金)
午後6時30分開演/第1ギャラリー

チケット 200円
全席自由

【出演団体】

・那須野が原少年少女合唱団&綾声会
・マッソー井上と仲間たち



○那須野が原少年少女合唱団 第35回定期演奏会

日時・会場 平成25年2月10日(日)
午後2時開演/大ホール

チケット 200円(中学生以下入場無料)
全席自由 ※未就学児も入場できます。

【合唱指導】佐藤綾(指揮) 小瀧晴美(ピアノ)
日高万利子(ソルフェージュ)

【演奏予定曲目】

- ♪宮川彬良作曲:「アキラさんのソングブック」より
このうた ゆうき、サヨナラの星 他
- ♪新実徳英作曲:十代のための二部合唱曲集
「白いうた 青いうた」より
- ♪大田桜子作曲:少年少女のための合唱組曲
「地球のかぞく」より



那須野が原少年少女合唱団

～今年もハーモニーホールの イルミネーションの季節がやってきます～

メモリーズ・オブ・ファミリー ～水辺の音楽会～

人は、誰でもたくさんの思い出があります。イルミネーションを見ていただいた方々に、何か心に残る一場面を作りたい。

子どもの頃、親に連れられて、真冬の空の下、「きれいだね!」と、はしゃいだ思い出を…

ハーモニーホールのイルミネーションを、ぜひあなたの大切な家族や仲間との思い出のひとつに加えてください。

水辺に何重にも映し出されるイルミネーションの光の中に演奏会らしき光が流れます。

10年後も20年後もあなたの心に残りますように…

●開催期間

11月30日(金)～平成25年1月14日(月・祝)

●点灯場所

那須野が原ハーモニーホール敷地内、水のプロムナード周辺

●電球数

約6万球(LED電球メイン、通常電球含む)



去年のイルミネーション



チケット好評発売中

○ジャン＝マルク・ルイサダ ピアノ・リサイタル

♪ショパンの無垢、メランコリー、ノスタルジー、ロマンティシズムの極致。ルイサダ特有の極限を超えた美しさの極みをお楽しみください。

日時・会場

11月11日(日)
午後6時開演
/大ホール



ジャン＝マルク・ルイサダ

チケット S席 3,300円(友の会3,000円)
全席指定 A席 3,000円(友の会2,700円)
学生S席 1,500円(高校生以下)
学生A席 1,200円(高校生以下)

※入場は就学児以上とさせていただきます。

●予定曲目

- ♪ショパン: 4つのマズルカ Op.67(遺作)
スケルツォ第2番 変口短調 Op.31 ほか
- ♪ドビュッシー:
ベルガマスク組曲(1.前奏曲 2.メヌエット
3.月の光 4.パスピエ) ほか

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール TEL (24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00～17:00) URL <http://www.nasu-hh.com/>



10月13日 2012天狗王国まつり 大田原よさこいフェスタ・花火大会
(栃木県なかがわ水遊園)

震災の影響により、2年ぶりに秋まつりとして開催し多くのイベントが行われました。よさこいフェスタやグルメフェスタでは県内外からも多くの団体が参加し、心踊るよさこいの披露や腕を振った自慢の料理などで来場者を楽しませてくれました。夜には花火も打ち上げられ、秋の夜空を鮮やかに彩りました。

9月28日 秋の交通安全グラウンド・ゴルフ大会
(大田原グリーンパーク)

秋の交通安全市民総ぐるみ運動の事業の一環として、高齢者の交通事故防止と安全運動の周知を目的にグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。あいにくの曇り空でしたが、270名の参加者がスコアを競い、熱戦を繰り広げました。競技後は大田原警察署交通課長による交通講話も開かれ、参加者は熱心に耳を傾けました。



10月10日 第6回大田原市小中学校将棋大会
(栃木県立県北体育館メインアリーナ)

市内全市立小中学校32校から男女計203人の生徒たちが参加。生徒たちは、日頃から積み重ねた練習の成果を存分に振って将棋の腕前を競いあい、数々の熱戦を繰り広げました。そのほか、プロ棋士による大盤解説や多面指しも行われ、生徒たちは目を輝かせて大会に参加していました。



9月28日 首都圏に住む大田原出身者等と
ふるさと大使との懇談会
(東京銀座 みちば和食たて野)

市の魅力を首都圏に発信することを目的として、市長および市ふるさと大使4名と首都圏にお住まいの大田原市出身者等の方々が、市ふるさと大使の館野雄二郎さんが経営するお店で懇談しました。懇談の結果、首都圏に住む方々に大田原の営業マンとして活躍していただく「首都圏ふるさと大田原応援隊」が発足しました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は情報政策課広報広聴係
TEL (23) 8700までご連絡ください。